

16頁 下から3行目

註(32)は、17頁上から2行目の
「示していた」につきます。

正：杉山孫六

33頁 上から2行目

誤：可読性を下げている
正：指先による可読性を下げている

77頁 下から6行目

誤：パリの国際会議に
正：アミテージュはパリの国際会議に

35頁 上から6行目

誤：1871(明治3)年12月
正：1870(明治3)年12月

89頁 下から13行目

誤：西洋大小絵曆
正：大小絵曆

35頁 上から11行目および13行目

誤：『日新真新誌』
正：『日新真事誌』

90頁 下から2行目

誤：凸時聖書
正：凸字聖書

46頁 下から10行目

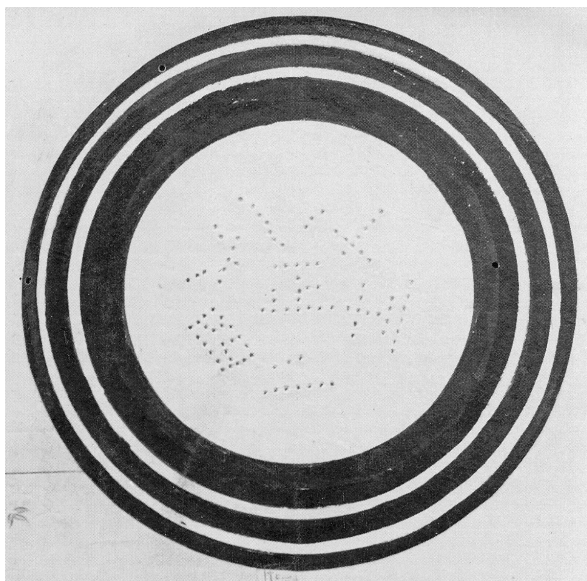
誤：故ニ唾兎モ
正：故ニ唾兎モ

101頁 註(66)

ここでは五十川中の年齢を検討していますが、『藤岡屋日記』十三巻を根拠とする「丑二十九」は、脱藩事件にかんする取り調べを受けた慶応元(1865)年が丑年であり、この時点で29歳であったことを意味するものでした。よって、数え年で1837年生まれであろうと思われます。ただし、この計算だと註(66)で言及しているアメリカ渡航に関する文書において「明治3年時点で29歳」とあるのと矛盾が生じますが、これは何らかの事情で年齢を若く表現したものであると思われます。よって、五十川の生年を1837年とし、これに関連して以下のように本文を修正します。

48頁 図9

印刷時の問題でモアレ調が出ています。
正しく表示される図は以下となります。



53頁 上から6行目

誤：杉田孫六

34頁 上から10行目

誤：五十川は1841(天保12)年
正：五十川は1837(天保8)年

39頁 上から6行目

誤：1841年生まれとするなら、
このとき51歳前後であった。
正：1837年生まれとするなら、
このとき55歳前後であった。